



▲合わせてズシンの衝撃がクセになる  
 ▲餌木やシャクリが合っていると続けて乗ることもある  
 ▼シャクった後に餌木を安定させるのがこの釣りのコツ



▼1キロ弱のまずまずサイズ



▲目下のポイントは手石島周りが中心



▲ジェット噴射を繰り返す強い引きも楽しい

用餌木を付け、底タチを取ってシャクリ上げて静止。そして竿先に出る微かなアタリにビシッと合わせて掛ける。その瞬間のたまらない手応えを、楽しんでほしい。  
 (詳細は58ページ参照)



●東伊豆宇佐美港・二階屋丸 森 昌史船長



★500グラム前後の中型主体で小型はほとんど交じらなかつた

# アタリに合わせて掛けて掛けるだいで味好況!! 東伊豆のティッププランエギング

撮影◎訓覇啓雄



◀餌木はティップラン専用の30~40グラム、定番カラーはオレンジとピンク

◎同船は6人限定で午前・午後の2便制、予約はお早めに!



各地で好スタートを切っているティップランエギングによるアオリイカ狙い。取材した東伊豆宇佐美港の二階屋丸では伊東沖に浮かぶ手石島周りの水深30メートル前後を狙い、400~500グラム級主体に1キロ級も交えてトップで5杯前後釣れている。リーダーの先に30~40グラムの専用餌木を付け、底タチを取ってシャクリ上げて静止。そして竿先に出る微かなアタリにビシッと合わせて掛ける。その瞬間のたまらない手応えを、楽しんでほしい。